

(様式第2号) 奈良県福祉サービス第三者評価結果報告書

事業者名：つぼみ認定こども園

評価実施期間：平成27年7月10日～28年12月22日

1 評価機関

名称	特定非営利活動法人こども応援隊
所在地	兵庫県尼崎市南武庫之荘1-8-7

2 事業者情報【平成28年12月26日現在】

事業所名称 (施設名)	社会福祉法人安寧福祉会 つぼみ認定こども園	サービス種別	保育所型認定こども園
開設年月日	平成10年4月1日	管理者氏名	吉村 光貞
設置主体	社会福祉法人安寧福祉会	代表者 職・氏名	理事長 樫根義隆
経営主体	社会福祉法人安寧福祉会	代表者 職・氏名	理事長 樫根義隆
所在地	〒635-0085 大和高田市片塩町15-33		
連絡先電話番号	0745-52-2781	FAX番号	0745-52-5297
ホームページアドレス	http://tubominoko.poo.gs/top.html		
E-mail	tubomi-no-ko@zeus.eonet.ne.jp		

基本理念・運営方針

つぼみ認定こども園は、育つよろこびを共に感じ、笑顔あふれるこども園であり続けます。

一、私たちは、明るい未来を担う子どもたち一人ひとりの力をみつめ、共に育て、共に喜び、より良き社会人の基礎を育みます。

一、私たちは、人と人のつながりを大切に、全ての人たちが楽しく元気になる存在であり続けます。

一、私たちは、信頼できる仲間と共に、この誇りある仕事を通して日々成長し続け、豊かな人生を楽しみ、歩みます。

【利用者の状況】

定員	130人	利用者数	138人
----	------	------	------

2 事業者情報【平成28年12月26日現在】

【職員の状況】

職 種	勤 務 区 分				常勤換算 ※	基準職員数 ※
	常 勤 (人)		非 常 勤 (人)			
	専 従	兼 務	専 従	兼 務		
園長	1					
事務員	2					
保育士	16		4			
調理員	1		3			
前年度採用・退職の状況：		採 用	常 勤	3人	非 常 勤	人
		退 職	常 勤	2人	非 常 勤	人
○常勤職員の当該法人での平均勤務年数					8.85年	
○直接処遇に当たる常勤職員の当該法人での平均勤務年数					8.875年	
○常勤職員の平均年齢					34.1歳	
○うち直接処遇に当たる職員の平均年齢					32.375歳	

3 評価の総評

◇特に優れている点

「基本理念」「保育理念」「保育目標」「ショルダーフリーズ」「シンボルマーク」などを掲げて、行政や地域と密接に連携した取組が行われていました。

財務諸表などは、事務長が作成し、園長・理事長への定期的な確認をしており、また会計事務所による「外部監査」を実施し、専門家による助言を反映するなど、透明性のある経営が行われていました。

福祉サービスの開始や変更の際には、その都度「重要事項説明書」や「入園のしおり」等の関連資料を作成・見直しを行い、利用者が理解しやすい取組が見られました。

日々の子どもの様子をボードや写真で知らせたり、給食参観と一緒に給食を食べたり、保育参加で手遊びや製作をするなど、保護者と共通理解をする機会を取り入れています。

◇さらなる取り組みに期待する点

「長期経営計画書」「中期経営計画書」「事業計画」を策定しているが、より具体的に項目を細分化したり数値化したりすることにより、計画の確認や把握・実現へ繋がってくると考えられます。

人事基準やキャリアパス・人事評価制度など、職員が自らの将来を描くことが出来るような仕組みの構築が求められています。

事故防止への有効手段のひとつであるヒヤリハット報告の収集が見られませんでしたので、組織的に手段を見直すことが必要と思われます。

職員間の話し合いについては、記録が残っていないため、今後、記録を残す仕組みを構築されることが望ましいです。

◇総合所見

第三者評価を自ら積極的に受審することにより、計画やマニュアルの策定を職員参画のもと実施されて、自己研鑽をすすめられています。

今後、記録や文書化、数値化を継続して行われることで、構築した仕組みが一層保育に反映し質の向上に繋がっていくものと思われます。

4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

初の受審で、わからないこともありました

つぼみ認定こども園の客観的な評価を知ることができました。

A評価をいただいたところは引き続きキープできるようにし、
B評価以下のところはA評価に上げることができるよう
組織として取り組んでいきたいと思えます。

そして、第三者評価受審で一番大きかったことは
職員間の結束力がより強まったところだと感じています。

元々、職員間のチームワークが非常に強固な事業所であると自負しておりましたが
評価期間中の取り組みでさらに良好な関係を築くことができました。

これからも更に良いこども園となれるよう、職員一同頑張っております。